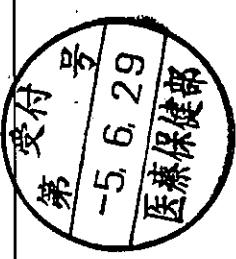


## 様式1 (G-MIS様式)

		事業報告書	
医療法人整理番号	A63		
報告期間	自 至	令和4年4月1日 令和5年3月31日	
<b>1 事業報告書の概要</b>			
(1) 名称	医療法人 鳴林会	医療法人 鳴林会	分類① 社団(出資者分あり) 分類② その他 分類③ 基金制度不採用
(2) 事務所の所在地	三重県 都道府県 市區町村 津市神原町 面名・番地 5630番地	三重県 都道府県 市區町村 津市神原町 面名・番地 5630番地	内に変更があつた場合は、主たる事務所に従たる事務所を記載すること。
(3) 設立認可年月日	平成9年8月29日	平成9年8月29日	在たる事務所の記載はこちら
(4) 設立登記年月日	平成9年9月1日	平成9年9月1日	
(5) 理事長の氏名	前田 名 章	前田 名 章	
役員及び評議員の人数	8	8	
役員及び評議員	記載はどちら	記載はどちら	
<b>2 事業の概要</b>			
(1-1) 本来業務 (病院、診療所)	記載はどちら	記載はどちら	
(1-2) 本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はどちら	記載はどちら	
(2) 附帯業務	記載はどちら	記載はどちら	
(3) 収益業務	記載はどちら	記載はどちら	
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はどちら	記載はどちら	
(5) 当該会計年度内に施行した医療機関債	記載はどちら	記載はどちら	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はどちら	記載はどちら	
(7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設	記載はどちら	記載はどちら	
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はどちら	記載はどちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。
(9) その他	記載はどちら	記載はどちら	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(注意)



## 事業報告書

書告白報業

### 1-(5) 役員及び評議員

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の

医療法人は、記載しなくても差し支えないにと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを

記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）  
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

告業書

2-(1) 本業業務  
（開設する病院、診療所、医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務

（注）1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれを併せて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

## 書 告 報 業

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

### 様式1：2-(3) (G-MIS様式)

## 事業報告書

2-1(3) 医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務



医療機関の発展により産業の取扱いが行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これまでの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行つておき、当該医療連携が維持されるべく自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

**(注)** 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療法人は、医療機関債を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。  
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の添付に代ても差し支えない。



## 様式 2

法人名 医療法人 庫林会

※医療法人整理番号

所在地 三重県津市榎原町5630番地

## 財 産 目 錄

(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額	3,179,087 千円
2. 負 債 額	1,713,720 千円
3. 純 資 産 額	1,465,367 千円

(内訳)

(単位:千円)

区分	金額
A 流動資産	1,345,385
B 固定資産	1,833,701
C 資産合計 (A+B)	3,179,087
D 負債合計	1,713,720
E 純資産 (C-D)	1,465,367

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 貸借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に貸借))
建 物	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 貸借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に貸借))

## 様式3-1 (G-MIS様式)

法人名 医療法人 塩林会  
所在地 三重県津市神原町5630番地

※医療法人整理番号 \_\_\_\_\_

貸借対照表  
令和5年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	1,345,385	I 流動負債	215,747
現金及び預金	723,242	支払手形	
事業未収金	526,532	買掛金	18,022
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	23,069	未払金	42,454
前渡金		未払費用	62,443
前払費用	10,181	未払法人税等	5,087
その他の流動資産	62,360	未払消費税等	1,055
		前受金	441
		預り金	36,729
		前受収益	1,313
		その他引当金	48,200
		その他の流動負債	
II 固定資産	1,833,701	II 固定負債	1,497,972
1 有形固定資産	1,655,749	医療機関債	
建物	2,745,336	長期借入金	1,497,066
構築物	53,989	繰延税金負債	
医療用器械備品	264,494	その他引当金	
その他の器械備品	72,299	その他の固定負債	906
車両及び船舶	65,712		
土地	342,708		
建設仮勘定			
その他の有形固定資産	13,372		
減価償却累計額	-1,902,163	負債合計	1,713,720
		純資産の部	
		科 目	金 額
2 無形固定資産	46,240	I 出資金	350,000
借地権		II 積立金	1,115,367
ソフトウェア	5,507	代替基金	
その他の無形固定資産	40,733	繰越利益積立金	1,115,367
3 その他の資産	131,711	その他積立金	
有価証券	11,700	III 評価・換算差額等	0
長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
保有医療機関債		繰延ヘッジ損益	
その他長期貸付金			
役職員等長期貸付金	20,000		
長期前払費用	99,501		
繰延税金資産			
その他の固定資産	510		
		純資産合計	1,465,367
資産合計	3,179,087	負債・純資産合計	3,179,087

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

## 様式4-1 (G-MIS様式)

法人名 医療法人 周林会  
 所在地 三重県津市榎原町5630番地

医療法人整理番号

## 損益計算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	2,879,175
2 事業費用	
(1) 事業費	2,854,834
(2) 本部費	0
本来業務事業利益	24,341
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	157,944
2 事業費用	196,288
附帯業務事業損失	38,344
C 収益業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
収益業務事業利益	0
事業損失	14,003
II 事業外収益	
受取利息	893
その他の事業外収益	111,204
III 事業外費用	
支払利息	14,769
その他の事業外費用	0
IV 特別利益	
固定資産売却益	0
その他の特別利益	0
V 特別損失	
固定資産売却損	0
その他の特別損失	11,400
税引前当期純利益	71,925
法人税・住民税及び事業税	22,140
法人税等調整額	0
当期純利益	22,140
	49,785

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること(自動表示)。  
 2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。  
 3. 表中の選択可能な勘定科目については、ブルダウントリムにより適切な勘定科目を選択すること。  
 リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他○○」を選択すること。

様式5

法人名 医療法人 黒林会  
所在地 三重県津市神原町5630番地

※医療法人整理番号 \_\_\_\_\_

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
									0

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
							0

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 凰林会  
理事長 前田 章 殿

私たちは、医療法人凰林会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月30日  
医療法人 凰林会  
監事 固城 泰史  
監事 中田 健一

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。